

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	2,334,810	1,527,500	807,310
	益	障害福祉サービス等事業収益	21,117,360	22,556,136	1,438,776
		サービス活動収益計 (1)	23,452,170	24,083,636	631,466
	費用	人件費	11,432,403	9,085,942	2,346,461
		事業費	3,065,846	2,944,792	121,054
		事務費	2,104,364	2,403,939	299,575
		就労支援事業費用	6,969,940	8,388,981	1,419,041
		減価償却費	1,501,939	1,539,587	37,648
		貸倒引当金繰入	1,300	0	1,300
		サービス活動費用計 (2)	25,075,792	24,363,241	712,551
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	1,623,622	279,605	1,344,017	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	12	15	3
	益	その他のサービス活動外収益	2,065,302	1,758,802	306,500
		サービス活動外収益計 (4)	2,065,314	1,758,817	306,497
	費用	支払利息	458,133	493,637	35,504
		その他のサービス活動外費用	496,575	406,946	89,629
		サービス活動外費用計 (5)	954,708	900,583	54,125
		サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	1,110,606	858,234	252,372
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	513,016	578,629	1,091,645	
特別増減の部	収	その他の特別収益	0	4,100	4,100
	益	特別収益計 (8)	0	4,100	4,100
	費用	特別費用計 (9)	0	0	0
		特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	4,100	4,100
	税引前当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	513,016	582,729	1,095,745	
	法人税、住民税及び事業税 (12)	72,001	72,002	1	
	当期活動増減差額 (13)=(11)-(12)	585,017	510,727	1,095,744	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額 (14)	12,432,149	12,942,876	510,727
		当期末繰越活動増減差額 (15)=(13)+(14)	13,017,166	12,432,149	585,017
		基本金取崩額 (16)	0	0	0
		その他の積立金取崩額 (17)	0	0	0
		その他の積立金積立額 (18)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額 (19)=(15)+(16)+(17)-(18)	13,017,166	12,432,149	585,017